

笛吹市地域公共交通計画（案）に対するパブリックコメントの募集結果について

1 意見募集期間

令和5年2月9日（木）から 令和5年3月9日（木）まで

2 意見の件数

(1)意見をいただいた人数 3人（うち電子メール：3件）

(2)意見の件数 17件

3 意見の反映状況

No.	反映区分	件数
1	計画に意見を反映させるもの	
2	意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	8
3	今後の取組で参考にするもの	8
4	計画に意見を反映できないもの	1
5	その他（感想等）	
合計		17

4 提出された意見と意見に対する考え方

No.	提出された意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
1	AIデマンドバスについて、高齢者や知的障害者の場合、デマンドバスのような事前申し込み制だと、なかなか難しい方もいるので、日中、時間を決め、市内を循環する方がバスの時間に合わせて出かけられると思います。それを踏まえて、高齢者や知的障害者の方々にも利用しやすい予約方法を検討してください。	AIデマンド交通の予約方法については、高齢者や知的障害者の方々を含め、誰もが利用しやすいよう、電話、アプリ、SNSの活用など、複数の方法を検討しています。また、予約方法、利用方法について説明会を開催し、丁寧にご説明していきます。	3 今後の取組で参考にするもの	
2	AIデマンドバスで使用する車両は、車いすの方も乗車できる車両を採用してください。	AIデマンド交通の利用対象は、車両に1人で乗り降りできる方とし、車いすの方を含め、介助を必要とする方については、介助者が同乗することをご利用いただけます。また、介護タクシーなど、既存の福祉移動支援サービスがあることから、AIデマンド交通導入初期において車いすに対応した福祉車両の採用は考えておりませんが、誰もが安心して利用できるよう、利用環境の整備について検討します。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	
3	AIデマンドバスで使用する車両での車内案内は音声だけでなく、文字表示もお願いします。	今後の取組の参考とします。	3 今後の取組で参考にするもの	
4	現状のバスについて、AIデマンドバスが開始されるまでは現状のバスを減らすことなく運行して欲しい。	AIデマンド交通は、既存の市営バスに置き換える形で順次実施していくため、地域ごとにAIデマンド交通が導入されるまでは、既存の市営バスの運行を継続します。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	

No.	提出された意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
5	笛吹市内で開催されるイベントには高齢者・障害者等を連れて行ってくれる送迎を望みます。どうしても家から出る機会が減ってしまいます。社会参加をする機会を作ってください。	各種イベント関係部署との連携を図り、AIデマンド交通の利用促進に向けた買い物ツアー等の実施も検討します。	3 今後の取組で参考にするもの	
6	今までのデマンド交通は、停留所が少なく、コースも限られていましたので、利用しにくかったです。	今後整備していく新たな公共交通では決まった路線や時刻表はなく、予約をすることで必要な時に自宅付近の停留所から乗車し、目的地付近の停留所で降車できる仕組みとしていきます。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	
7	自宅からなるべく近くに車両が来てくれるようにしてほしいです。	今後整備していく新たな公共交通では、市内各所に多くの停留所を設定することを考えており、自宅の近くの停留所から乗り降りが可能な仕組みとしていきます。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	
8	自宅前から目的地まで行くことができるドアツードアが理想です。	ドアツードアの移動については、タクシー事業者によってサービスが提供されており、福祉移動支援サービスについても介護タクシーなどがあることから、本計画において重点的に検討しないこととしています。	4 計画に意見を反映できないもの	
9	登録制をなくして、親戚など誰でも乗車できるようにしてほしいです。	市民の移動手段の確保を最優先とすることから、AIデマンド交通の導入初期は利用対象を市民に限定した事前登録制とします。将来的な観光利用への展開時に、市民以外の利用を含めた検討をします。	3 今後の取組で参考にするもの	
10	料金は1回100円から200円で、ワンコインで1日乗り放題などにしてください。	料金や回数券、定期券といった割引制度については、先行自治体の状況を参考に検討していきます。	3 今後の取組で参考にするもの	
11	デマンド交通の説明会は昼間も開催してほしいです。	説明会については、幅広い世代の方が参加できるように、昼間、夕方方の時間帯での実施を検討しています。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	

No.	提出された意見	意見に対する考え方	結果	計画案への記載内容
12	高齢者が使いやすいことを第一に考えてほしいです。	普段の生活の足として高齢者の方に利用していただけるよう、AIデマンド交通導入時には周知活動や説明会を行い、説明会を通して、利用方法、予約方法をご理解いただけるよう努めます。また、高齢者を対象とした買い物ツアー等を施策として実施していきます。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	
13	①P10 1.4 計画の対象について高齢者以外にも障害者も概ね交通弱者です。福祉移動支援サービスを利用せず、バス・デマンドタクシー等を利用している障害者は、既存の公共交通の利用が困難な市民として計画の対象に加えて欲しい。利用者は主に学校や福祉事業所に通うために利用しています。障害者が自ら選んだ住まいで、安心して自分らしい暮らしを実現するためにも、移動手段の確保は重要と考えています。	今後導入を進めるAIデマンド交通は、現在バスやデマンドタクシーをご利用いただいている障害者の方も利用対象としています。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	
14	②交通弱者は車いす等を使用している身体障害者も該当します。AIデマンド交通バスには、車いす対応の福祉車両を導入してほしい。	市の公共交通では現在も1人で乗り降りできる方を対象としており、車いすの方を含め、介助を必要とする方については、介助者が同乗することをご利用いただけます。また、介護タクシーなど、既存の福祉移動支援サービスがあることから、AIデマンド交通導入初期において車いすに対応した福祉車両の採用は考えておりませんが、誰もが安心して利用できるよう、利用環境の整備について検討します。	2 意見の趣旨が既に計画に盛り込まれているもの	
15	③タクシーとの兼ね合いもありますが、学校や福祉事業所への行きかえりの時間帯の運行を希望します。	AIデマンド交通のサービス提供時間については、先行自治体の状況を参考に検討していきます。	3 今後の取組で参考にするもの	
16	④通学や通勤で一定以上の利用者に対しての割引サービスや減免など対応していただきたい。	料金や回数券、定期券といった割引制度、減免制度については、先行自治体の状況を参考に検討していきます。	3 今後の取組で参考にするもの	
17	⑤民営バス路線上に笛吹市役所のバス停留所の設置をして欲しい。	民営バス路線については、事業者の考えもあることから、AIデマンド交通との連携を含めた協議をしていきます。	3 今後の取組で参考にするもの	